

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	8.社会体育振興費		
項	6.保健体育費	細事業名	3.スポーツ大会等開催事業費		
目	1.保健体育総務費	担当課・係	スポーツ振興課 (執行課: スポーツ振興課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	434	要 求									434
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/スポーツシーンのあるまちづくり/市民が参加できるスポーツ大会、スポ								
	[市民大会に関する業務]	施策体系コード	03-06-01-20-10			事業番号	14-1				
	スポーツに親しむ機会を市民に提供するため、市体育協会や各種スポーツ団体と連携して、各種スポーツの市民大会を開催します。市民大会は、年間を通して約30大会が開催され、野球やサッカーなどの人気スポーツからインディアカなどのニュースポーツまで様々で、また年齢層に合わせて競技が実施されています。	総事業費	1,745千円				事業期間	平成18年度～平成22年度			
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			453	453	453	193	193				
		(事業実施に関する根拠法令) スポーツ振興法									

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 有名選手によるトップアスリートスポーツ教室および市制記念駅伝競技大会を開催する。	(事業の目的) スポーツ教室の開催により、スポーツに対する理解や健康増進についで、意識の高揚を図る。 また、有名選手によるスポーツ教室を開催することで、スポーツへの関心、技術の向上を図る。	(事業の効果) 各種教室の開催により、スポーツに対する関心、参加意欲の向上が期待できる
(事業実施上の問題点) 子どもから高齢者まで幅広い年齢層が参加できるよう、教室の内容、開催日、時間帯について苦慮する。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)